

山行報告書

日時	2015年5月2日(土) ~ 3日(日)		天候	2日晴れ 3日雨
山名	傾山 (アケボノツツジ鑑賞)			
CL	花田	参加者	新里・吉田	(総勢 3名)
(コース)	<p>(1日目)JR南福岡駅6:30~湯布院IC7:35~九折登山口10:10~出発10:30~観音滝11:08~尾根で昼食13:10~三尾三叉路13:34~坊主尾根分岐14:10~坊主尾根~傾山頂18:15~テント場19:30~夕食~就寝21:30</p> <p>(2日目)起床5:00~朝食~出発7:00~林道横断7:43~ザックにカバーをかける7:47~分岐・舗装路へ9:25~登山口着9:30~竹田温泉~湯布院IC~JR南福岡駅</p>			
(コメント)	<p>リーダーの随所にわたる的確な判断が全てにおいて正解でした。またしても足がつってしまい、お二人にご迷惑をおかけしました。軟弱な身体を恥ずかしく思います。</p> <p>よっしーの強靱な体力と気持ちの強さにも圧倒されました。食事の準備も完ぺきでした。</p> <p>私はお二人が作られた料理を食べて飲むだけでした。</p> <p>翌日はあいにくの天気でしたが、雨でいっそう新緑が美しく際立って気持ちは晴れやかな下山でした。</p> <p>キャシーとジョンを車でバス停まで送り、国際貢献を果たしました。 (S記)</p> <p>「傾山」山頂は3つの岩峰からなり見るからにカッコイイ♪登山口に向かう車窓からその雄姿が現れ、一気にテンションが上がる。当初の予定では初日は九折越経由で小屋までであったが、二日目雨が予報のため初日に三つ坊主経由を歩くことになった。登山口10時発なので、小屋に着くのは夕方になりそうである。「みんなツエルトを持っているし、山頂でビバークでもいいよね!」そんな気分でアケボノツツジを存分に楽しみながら歩いた。荒々しい岩肌にも、まるで蝶々のように咲き誇る姿はいつ見ても可憐。おそらく祖母山系は、この時期が最も華やかで賑わう時期なのだろう。登っては下りを繰り返すハードなコースで、ヘトヘトになったが楽しかった。</p> <p>九折小屋に到着したのは19時を過ぎていた。</p> <p>小屋は満員で既に寝ている人もいる。本当にツエルト泊するしかない。離れた場所にテント場があるが、小屋の傍の森の中に寝ることにした。ツエルトを張るのに木が必要であり、落ち葉がふわふわと温かそうだったからだ。徐にSさんがザックからブルーシート(2m×2m)を出してくださった。これはぜひゲットしたい。シートを敷くだけでそこは宴会会場のように! 湿気や虫は全く気にならない。</p> <p>山の中でパスタ&サラダ&フランスパン&ワインとイタリアンな食事をし、最高のツエルト泊であった。 (Y記)</p>			
費用概算	<p>(交通費 ¥5,000/人)</p> <p>(食費 ¥1,000/人) (お風呂代 竹田温泉 花水月 ¥500/人)</p>			

